

# 2025年 公益社団法人日本青年会議所 北海道地区協議会 第74回北海道地区大会

## 網走青年会議所 主管獲得！



4月12日

## 第74回北海道地区大会立候補届出書提出



網走青年会議所理事長水野敏裕君から、道東エリア担当副会長柏崎尚史君へ第74回北海道地区大会立候補届が託されました。札幌のみで行われていた地区大会を地方開催へと挑み、成功させた第4回大会網走大会。この歴史は伝統となり、6度の地区大会主管を経験し、近年では「5の付く年は網走大会」と言われています。10年に一度主管し、先輩諸氏より受け継がれてきた地区大会主管の経験をもとに、

絶えず地区役員を輩出し、地区協議会と連携を続けていることで、地区大会の歴史と伝統を継承する一助となっていると自負しています。近年の限られた環境で開催してきた地区大会。現役メンバーの中には“かつての地区大会”を経験していないメンバーも多くいます。主管獲得が叶い、第74回北海道地区大会網走大会が開催された時には、主管益に留まらず、参加者や地域、そして北海道にとって実りある地区大会を実現いたします。



4月23日

## 第4回道東エリア会議 in 遠軽



遠軽の地にて開催されました、第4回道東エリア会議に参加してまいりました。エリア事業をはじめとして、第72回北海道地区大会登別室蘭大会に関する議案について様々な議論が交わされました。本年度、LOMの垣根を超えた交流を深めるために、道東エリア事業として『魂ポイント制度』といった、チーム間で競争を促す事業が実施されております。多くの出会いと学びを得られる貴重な機会ですので、JCI網走のメンバーもポイント獲得に向けて積極的に取り組んでまいります。

## 5月16日 2023年度 じゃがいもクラブ総会・練習会

2023年度じゃがいもクラブ総会及び練習会を開催いたしました。練習会では2023年度シニアクラブ会長 杉本匡規先輩をはじめとする14名の先輩諸氏にご参加いただき、ゴルフを通じて現役会員と交流を深めていただきました。また、ゴルフに馴染みのない現役会員は、グリップの握り方からスタンスの取り方、さらに、スイングの軌道と最後のフィニッシュに至るまで、一連の流れを先輩からご指導いただく機会を頂戴しました。総会では2023年度じゃがいもクラブ会長 伊藤勇太君より、本年度役員のご紹介をさせていただきました。ここ数年、会員のプレイヤー数が減少しておりますが、現役会員にとって先輩諸氏との交流を深める貴重な機会として本年度もじゃがいもクラブを盛り上げてまいりますので、引き続きどうぞよろしく願いたします。



4月29日

## 第1回

## 北方領土看板メンテナンス



北方領土返還要求運動の一環として、看板メンテナンスを行いました。雪解け直後とあつて、看板設置場所には雑草が生えておりませんでした。看板メンテナンスとして除草剤を散布しました。昨年行われた70周年記念事業で看板を張り替えたばかりという事もあり、塗装等の修繕は不要でしたが、次回10月の看板メンテナンスでは、ペンキと刷毛を持って土台の修繕を行う予定となっております。

# 5月20日 5月第1例会 2LOM 合同例会



清里の地にて5月第1例会 2LOM 合同例会が開催されました。これまでJCI 網走とJCI 斜里さんは、コロナ禍においても形を変えて交流を深めてきました。今年は、両LOMの結束力を高めるためにチームスポーツを行うということで、協議を重ねた結果、モルックを行うこととなりました。まずは、くじ引きによるチーム分けからはじまり、両LOMメンバー混合で合計6チームに分かれ、リーグ戦を行いました。モルック経験のない会員ばかりで、試合が成立するのが少し不安でしたが、いざ始まっ

てみると順調に試合が進み、どの試合も非常に盛り上がっていました。例会後は斜里のガーデンハウス藤苑様に場所を移し、懇親会を開催いたしました。懇親会で交流を深めるなか、今年の余興はJCI 網走が担当ということで、LOM 対抗!目隠しチャンバラ!を行いました。先鋒、中堅と試合が進み、最後の大将戦では理事長対決を迎えたわけですが、両者決め手に欠け、結果ドローということで全員で乾杯を行い、懇親会を終えました。JCI 斜里の皆様、最高に楽しい時間をありがとうございました。

## 5月20日 第66回網走市植樹祭



オホーツク流氷館近くの山林にて第66回網走市植樹祭が開催されました。前日から天候が不安でしたが晴天に恵まれ、大人から子供まで沢山の方々に参加されておりました。自然に恵まれる天都山では林間にそよぐ風が心地よく、夏の訪れを感じる素敵なお天候でした。

## 5月21日 第11回春力二合戦 in 網走



道の駅 流水街道網走にて第11回春力二合戦 in 網走が開催されました。当日は天候が不安でしたが、柏崎実行委員長の乾杯を皮切りに多くの来場者にお越しいただきました。途中、強風と雨により署名ブース設置場所の変更や、焼き台が飛ばされそうになるなどトラブルもございましたが、屋内ブースにて多くの方にご署名いただきました。ご協力いただきました皆様、この場をお借りして御礼申し上げます、ありがとうございました。

5月27～28日

第5回役員会議並びに

第3回会員会議所会議 in 当別



当別にて公益社団法人日本青年会議所 北海道地区協議会 2023年度 第5回役員会議並びに第3回会員会議所会議が開催されました。当日は、JCI 網走から出向している総務運営委員会のメンバー4名が朝早くから会場の準備に勤しんでおりました。両日の会議では議題として6月10日に開催されるJCコンファレンスや、各エリアの事業等が報告されました。さらに、第74回北海道地区大会主管立候補について、JCI 網走のほか、複合主管としてJCI 芦別さん、JCI 赤平さん、JCI 滝川さん、JCI 砂川さんの4LOMの立候補が報告されました。

6月2日

会頭公式訪問



千歳市民文化センターにて開催された会頭公式訪問に参加させていただきました。会頭公式訪問とは公益社団法人日本青年会議所 2023年度第72代会頭 麻生将豊君が全国各地に訪問するという貴重な機会です。JCI 網走からは水野理事長、柏崎エリア長が参加しました。まずは、主催者挨拶として北海道ブロック協議会会長 土橋広侖君よりご挨拶がありました。続く前段のファンクションでは「HOTワード交流会」と題して、投影された北海道各地のHOTワードから麻生会頭にいくつか選出していただき、各地理事長より地域の話について説明がありました。水野理事長からは網走のHOTワードとして、食の三大発明のひとつとされる、網走発祥の「冷凍すり身かまぼこ」や「網走監獄」、そして、本年度予定しているOMOを活用した市民参加型の事業について説明させていただきました。

6月3日

苫小牧青年会議所 70周年

記念式典並びに懇親会



苫小牧市文化会館にて一般社団法人苫小牧青年会議所創立70周年記念式典が開催されました。式典では第71代理事長 玉川健吾君による挨拶からはじまり、ご来賓による祝辞、さらに、創立70周年記念事業のご説明がありました。式典が進むなか、昨年開催した網走青年会議所創立70周年の記憶が呼び起され、卒業された先輩諸氏からいただいた厳しくも温かいご指導が頭をよぎり、少し懐かしい気持ちになりました。そして、式典ではスポンサーLOMである札幌青年会議所 理事長 井口優君をはじめとして、姉妹LOMである八戸青年会議所 理事長 坂本俊也君、そして、八王子青年会議所 理事長 佐藤武司君によるご挨拶がありました。

式典の終盤では、ココロオドル苫小牧宣言としてLOM中期ビジョンが示され、2023年度スローガン「Take Action!! ～ココロオドル未来へ～」の文字の如く、ワクワクしながら地域課題解決に取り組む苫小牧青年会議所の皆様の盛り上がりを感じました。その後、会場を移しグランドホテルニュー王子にて懇親会が開催されました。会場には多くの各地会員会議所のメンバーが集まり、ブラスバンドによる素晴らしい演奏や、地元の食材を活かした料理を楽しむ姿を拝見することができました。

## 6月10日 JCコンファレンス 2023 並びに全道アカデミー研修塾 in 札幌



札幌共済ホールにてJCコンファレンス 2023 並びに全道アカデミー研修塾「見えている世界を広げ仲間と共に航進しよう」が開催されました。全道アカデミー研修塾では、JCI 網走から遠藤政洋君、太田貴夫君、佐藤克哉君、加藤翼君の4名が参加し、LOM 連携会議に出向している守屋副議長は前日から札幌入りし、会場準備やリハーサルを行いました。当日は、全道アカデミーの名刺交換からはじまり、各々のミッションをこなすためのプロセスについて学ぶ「Purpose (存在意義) セミナー」が開催され、アカデミーにとって学びのある機会となりました。JCコンファレンス 2023 ではメタバースや防災にスポットをあてたブースが展示されておりました。また、持続可能性をテーマに開かれたフォーラムをうけ、未来について考える一日となりました。

## 6月10日 青年経済人アカデミー ビジネススキル向上事業



名古屋の地にて青年経済人アカデミービジネススキル向上事業が開催され、JCI 網走から増子隼人君が参加しました。本事業では、谷本有香氏による講演「自社の発展につなげるしくみづくり」と山口豪志氏による講演「協働がもつ新たな事業拡大の可能性」をお聞きし、ビジネススキル向上のための知識や資質について学びました。その後、チームに分かれ、地域における課題についてグループワークを行いました。そのなかで、なんと JCI 網走の増子君はリーダーに選出され、チームを代表して網走の課題についてプレゼンを行いました。アカデミーの増子君お疲れ様でした。

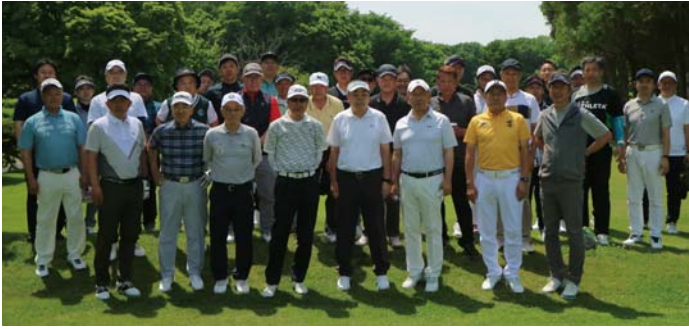
## 6月18日 第6回役員会議並びに第9回主催実行委員会 in 留萌



留萌市にて第6回役員会議並びに第9回主催実行委員会が開催されました。主に第72回北海道地区大会登別室蘭大会に関する議案が上程され、式典や大懇親会等は勿論ですが、広報に関する意見が多くあり、総務広報委員会としても大変勉強させていただきました。特に、紙面媒体や SNS による発信の他に、従来型の枠に留まらない広報についての意見があり、効果的な広報について考える貴重な機会となりました。

6月24日

## じゃがいもクラブ特別コンペ

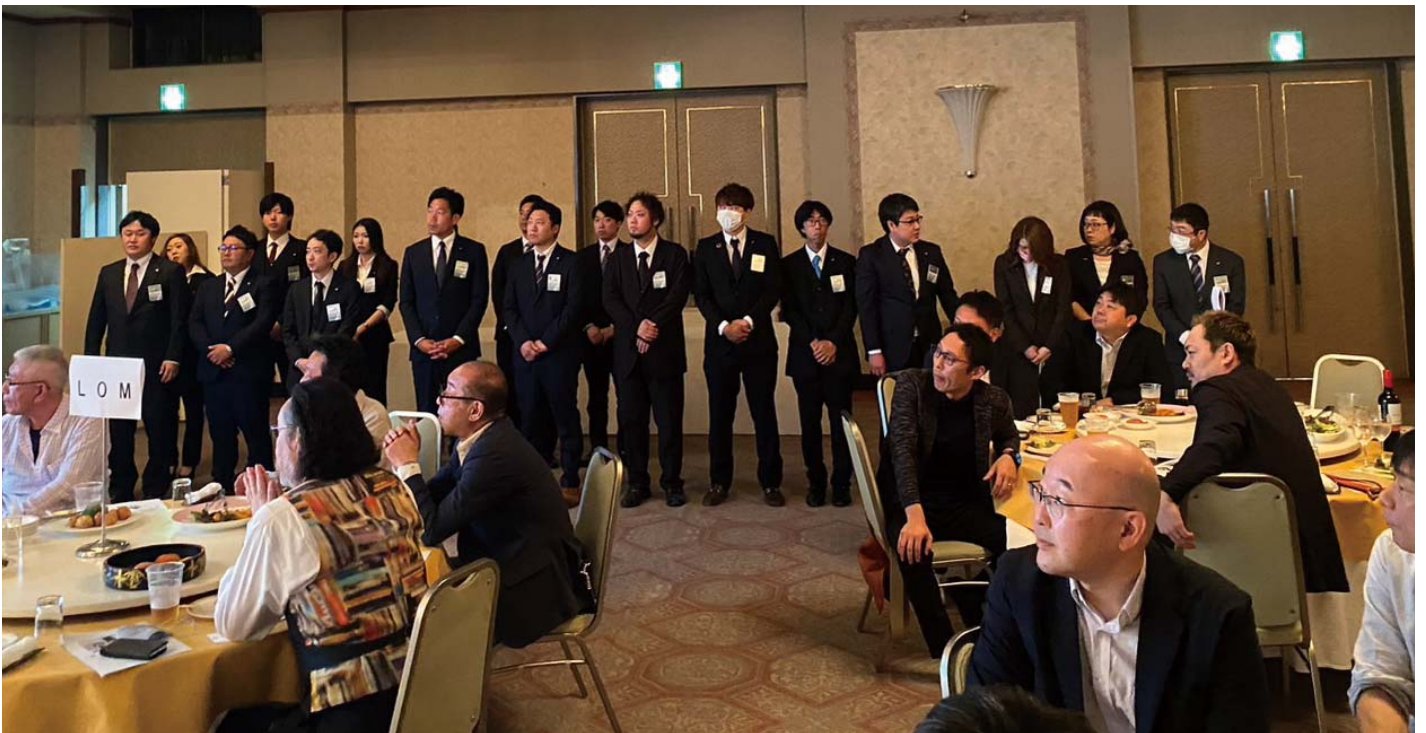


オホーツクカントリークラブにて「じゃがいもクラブ特別コンペ」が開催され、ゴルフを通じて多くのシニアクラブ会員の皆様と交流させていただきました。まずは、このような機会を頂戴した事につきまして、網走青年会議所シニアクラブ 会長 杉本匡規先輩、そして、シニアクラブ祭実行委員長 宮川大先輩に厚く御礼を申し上げます。また、準備段階から快く現役会員を受け入れて下さった新谷正樹先輩をはじめとするシニアクラブ幹事の皆様、本当にありがとうございました。当日は晴天に恵まれるなか、日本 JC じゃがいもクラブ理事

事に就任された網走青年会議所シニアクラブ 副会長 中村圭先輩より開会のご挨拶をいただいた後、第32代理事長 宮川忠先輩による始球式が行われました。現役にとって久しぶりのコンペとなりましたが、ゴルフを通じて普段なかなかお会いする事が叶わない先輩諸氏と交流させていただき、プレーを楽しみながら第74回北海道地区大会主管立候補について貴重なアドバイスを頂戴しました。十年毎に地区大会を主管してきた網走の歴史を未来へつなぐべく、現役会員一同全力で突き進んで参ります。

6月24日

## 6月第1例会 網走 JC シニアクラブ祭



網走セントラルホテルにて6月第1例会 網走 JC シニアクラブ祭が開催されました。現役会員と先輩諸氏のつながりを深めるために毎年開催されている OB 交流例会ですが、ここ数年はコロナ禍によって中止となっておりました。しかし、コロナの5類移行を受け、3年ぶりに開催することができました。オープニングでは、北見オホーツク太鼓「青虎天真」様による演奏と JCI 網走のこれまでの歩みが映し出され、先輩諸氏が紡いでこられた歴史の重みと当時の熱気を感じさせられました。そして、網走青年会議所シニアクラブ 会長 杉本匡規先輩よりご挨拶をいただいた後、第37代理事長 恋塚博先輩より乾杯のご発声をいただきました。その後、第74回北海道地区大会の招致に向けてプレゼンテーションと決意表明をさせていただき、先輩諸氏より沢山のエールとアドバイスをいただきました。

**6月25日**

## **第5回道東エリア会議並びに 道東エリア交流事業 in 北見**

北見市端野町公民館にて第5回道東エリア会議が開催されました。主に第72回北海道地区大会登別室蘭大会に関する議案が上程され、活発な議論が交わされておりました。会議後は、会場を北見市端野町農業者



トレーニングセンターへと移し、道東エリア交流事業 in 北見～天頂(いただき)ゲーム～が開催されました。種目はシッティングバレーボールや文字集めおにごっこ、さらには、二人三脚ドリブルリレー競争に最後は LOM 対抗リレーと盛り沢山で、気温も相まって全メンバーが滝のような汗を流しながら最後まで激戦が繰り広げられました。やはり、現地で直接顔を合わせて行うチームスポーツは LOM 間の交流が活発になり、自然と仲間意識が育まれるので、その後の懇親会も大変盛り上がっていました。設えていただいた道東エリアに出向されているメンバーの皆様、ありがとうございました。

**7月1日**

## **一般社団法人帯広青年会議所 創立65周年式典並びに懇親会**



とかちプラザにて一般社団法人帯広青年会議所創立65周年式典並びに懇親会が開催されました。

2023年度理事長 世良雄大君より、帯広青年会議所さんの掲げるこれからのビジョンについて説明があり、明るい豊かな社会の実現に向けて地域のために行動し続けると力強く宣言されておりました。式典後は駅北多目的広場の屋外会場に場所を移し、懇親会が開催されました。会場にはインディアンカレー、ラクレットチーズ、高田牧場の牛乳、そして豚丼といった様々な屋台ブースが設けられ、地域の美味しいものがずらりと並んでおりました。

**7月2日**

## **医療 & 防災フェスティバル 2023 in 丘珠空港**

丘珠空港にて医療 & 防災フェスティバル 2023 が開催されました。地域医療の現状と課題を認識し、防災対応の強化のために設えられた会場には発電機や簡易トイレ、備蓄用食品等の防災グッズが展示されておりました。さらに、地域医療において今日まで重要な役割を担っているドクターヘリも展示されておりました。5年前に起こったブラックアウトは今でも鮮明に覚えておりますが、こういった災害が起こった際に具体的にどういった対策が必要になるのか、そして、混乱するなかで我々青年会議所が総合調整機関としてどのように役割を担うべきなのかを改めて考えさせられる機会となりました。





# | 7月11日 臨時総会

一般社団法人網走青年会議所  
第73代理事長予定者

田宮 佑介 君



網走セントラルホテルにて臨時総会が執り行われ、本総会において2024年度第73代理事長予定者として田宮 佑介 君が満場一致で承認されました。水野理事長から推薦の弁を受けた田宮次年度理事長予定者は「これまで先輩諸氏が紡いでこられた歴史と未来をつなぎ、まちのために邁進する」と力強く演説され、さらに、今後の事業の方向性について説明がありました。来年のJCI 網走にもご期待ください。

## 7月22～23日 あばしり道の駅 夕市まつり

道の駅 流水街道網走にて夕市まつりが開催されました。今年は終日天気にも恵まれ、多くの来場者で盛り上がっていました。網走青年会議所は焼き鳥販売のほか、北方領土返還運動の一環として署名ブースを設け、多くの方に署名をいただきました。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。



## 7月25日 7月第1例会 仲間なくして成長なし! 共に目指そう JAYCEE の彼方へ



7月25日、網走セントラルホテルにて7月第1例会「仲間なくして成長なし! 共に目指そう JAYCEE の彼方へ」を開催いたしました。本例会では、会員が組織への帰属意識を高め、地域のために活躍できる人材となる事を目的として、公益社団法人日本青年会議所 北海道ブロック協議会 会長 土橋 広侖 君を講師としてお招きし、これまで JAYCEE として得られた成長の機会や、拡大運動に関するご講演を賜りました。また、当日は菅原理事長をはじめとする斜里青年会議所さん、三谷委員長をはじめとする帯広青年会議所の皆様にもオブザーブいただきました。前段のファンクションでは、自身の壁を壊してくれる出向の魅力や、挑戦することで得た全道各地のつながりについて講師よりご説明いただきました。その後、土橋ブロック会長、水野理事長、柏崎委員長による拡大トークセッションが行われ、会員拡大に関する課題や拡大成功事例等多くの議論が交わされ、多くの学びにつながる機会となりました。

7月16日

## 第74回北海道地区大会主管立候補に伴う公開プレゼンテーション並びに選定選挙についてのご報告



札幌アスティ45にて第74回北海道地区大会主管立候補に伴う公開プレゼンテーション並びに主管選定選挙が実施されました。当日は主管立候補青年会議所である私たち JCI 網走と、複合主管である JCI 芦別さん、JCI 赤平さん、JCI 滝川さん、JCI 砂川さんによる公開プレゼンテーション並びに決意表明が行われた後、投票となりました。投票の結果、私たち一般社団法人網走青年会議所は第74回北海道地区大会の主管青年会議所として選出いただきました。一般社団法人網走青年会議所は、第74回北海道地区大会の主管青年会議所として、全力を尽くし、新たな学びと心温まる場を提供することで、参加者の皆様に価値ある経験を提供いたします。地区大会が熱意と活力に溢れた素晴らしい機会となるよう、会員一同取り組んでまいります。最後に、私たちが支えてくださる全ての方々に深く感謝いたします。皆様と共に、より良い未来を築いていくために、より一層の努力を重ねてまいります。この度は誠にありがとうございました。



かつら 2023年 vol2  
発行：(一社) 網走青年会議所  
編集：総務広報委員会  
2023年8月25日発行  
<https://www.abashiri-jc.com/>  
E-mail：info@abashiri-jc.com

カラー版



※おしらせ※

今後メールでの案内をご希望の方は  
こちらのフォームより登録をお願いします。

